



プレスリリース

2008年6月21日

ダイセルファインケム、(独)BASF、北海道三井化学、サイレージ用蟻酸の新しい流通体制の構築で協力

➤ 蟻酸の容器であるプラスチックドラムを再利用し、環境負荷を軽減

ダイセルファインケム株式会社、ドイツ化学大手のBASF(ビー・エー・エス・エフ)、北海道三井化学株式会社の3社は、このほど蟻酸の容器であるプラスチックドラムを回収、再利用し、酪農家に配送する新しい流通システムを構築します。この新しい流通システムは、環境保全や北海道の美しい景観保持に役立つほか、酪農家に、より効率的に蟻酸を配送することが可能となります。また、これまで回収されなかった使用済みプラスチックドラムを回収することで、住民の居住環境の改善や農地の利用効率の向上などにも貢献することが可能です。北海道での蟻酸の販売は、現在ダイセルファインケムが「サイベスト®」ブランドで展開しています。

これまで、サイレージ用に使用する蟻酸のプラスチックドラムは、使用後に再利用やリサイクルされることなく、酪農家が廃棄、あるいは保管していました。今回の流通体制が構築されることで、使用済みプラスチックドラムは北海道三井化学に運ばれ、そこで洗浄し、再度蟻酸を充填した後、ダイセルファインケムが再び酪農家に配送します。

新しい流通システムは、ダイセルファインケムとBASF、北海道三井化学がそれぞれの強みを活かしたもので、北海道の酪農家と環境に大きなメリットをもたらすことが可能となります。パートナーシップでの3社のそれぞれの強み(役割)は以下の通りです。

- ダイセルファインケムは、長期にわたり築いた市場のノウハウ、「サイベスト®」(蟻酸)のブランド力、流通チャンネルを提供します。

- BASFは蟻酸メーカーであり、蟻酸市場におけるリーディングカンパニーです。蟻酸の健康および環境に関する知識を提供し、北海道市場に蟻酸の安定供給を行います。
- 北海道三井化学は自社の工場を提供し、蟻酸の充填、使用済みプラスチックドラムの洗浄、保管業務を担います。

ダイセルファインケムの稲岡広行取締役化成成品営業部長は次のように述べています。

「パートナー各社との協力により、地域環境に対する責任を従来以上に果たして参ります。」

「サイベスト[®]」ブランドの蟻酸は、サイレージ用pH調整剤として使用されます。収穫した牧草に蟻酸を添加すると、酪酸発酵を抑制し、飼料の栄養素を長期間、保持することが可能です。このため、冬季の飼料を保存するために広く使用されています。

ダイセルファインケムについて

ダイセルファインケムは、ダイセル化学グループの一員であり、『モノづくりにこだわり続ける』というグループの基本理念を実現するため、製品開発、製造、供給および使用済み容器の回収等、すべての事業活動において、革新的な材料・サービスの提供と人や環境にやさしく安全な「モノづくり」を目指して、広く社会の成長・発展に貢献して参ります。ダイセルファインケムでは、

- ◆ダイセル化学グループの商品及び飼料関連商材等を扱う化成成品部門
- ◆エマルジョン・ホットメルトフィルムを扱う接着剤部門
- ◆モルタル混和剤・補修剤等を扱う建材部門
- ◆セルロイド・アセテート樹脂を扱う樹脂部門
- ◆三角コーナーいらす・自由樹脂等一般消費財を扱う樹脂部門
- ◆技術開発・樹脂開発を担うR&D部門

の6部門から成り立っており、幅広くお客様のニーズに応えるべく活動しています。詳しくは、ホームページをご参照下さい (<http://www.daicelfinechem.jp/>)

BASFについて

BASF(ビー・エー・エス・エフ)は、「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。製品ポートフォリオは、石油・ガスから化学品、プラスチック製品、高機能製品、農業関連製品、ファインケミカル製品と多岐にわたります。信頼に応えるパートナー企業として、あらゆる業界のお客様のさらなる成功をサポートしています。BASFは、高付加価値製品と高度なソリューションの提供を通じ、温暖化防止やエネルギー効率の向上、栄養改善、モビリティ向上などの世界的な課題の解決に重要な役割を果たしています。従業員数は9万5,000人超、2007年には約580億ユーロの売上高を計上いたしました。BASFのホームページアドレスは、www.basf.com(英語)、BASFジャパンは、www.japan.basf.com(日本語)です。

BASFの蟻酸は、単体あるいは蟻酸を含むブレンドした形でさまざまな用途に世界各地で使用されています。動物用飼料分野では、飼料の衛生管理や消化性の向上のために用いられ、動物由来の飼料を経済・環境の側面からより効率良く製造するために利用されています。また、金属表面から塗料や錆を除去したり、やかんやボイラーの湯垢の除去にも利用されます。ビールやワインの醸造所では、樽の消毒に用いられるほ

か、医薬品や農薬業界では、pH値を管理する補助剤として使用されます。洗浄工程では、汚れの除去や消毒に用いられます。BASFは蟻酸市場のリーディングカンパニーであり、製造プラントをドイツ本社のルートヴィヒスハーフェンと中国の南京に持っています。

北海道三井化学について

北海道三井化学は三井化学株式会社 100%出資のグループ会社です。

三井化学グループ企業として理念を共有化し、コンセプトは地球環境との調和の中で、材料・物質の革新と創出を通して高品質の製品とサービスをお客様に提供し、もって広く社会に貢献することです。

北海道三井化学では「合板用接着剤」「バイオ事業」の主力製品の製造販売や「環境分析」等の事業を行っていますが、品質管理においては全製品について ISO9001 に基づき、お客様の満足と信頼を得られるような品質のさらなる向上に向け、品質システム、製造技術のさらなる改善に力を注いでいます。

また、安全・環境は会社存立の基盤として何よりも全てに優先していますが、環境負荷の低減や地球温暖化防止のため、GHGの削減にも活発に取り組むとともに、地域の皆様には信頼される企業を目指してCSR活動も積極的に推進しています。詳しくはホームページをご参照下さい。(<http://www.hmci.co.jp>)

この件に関するお問い合わせ先:

ダイセルファインケム株式会社

化製品営業部 北野 裕史

TEL: 03-5643-3581/ 090-8649-7274

FAX: 03-5643-3586

E-mail: hi_kitano@daicel.co.jp